

2014年 日本軍「慰安婦」問題を考えるパネル展

軍隊は女性を守らない——沖縄の日本軍慰安所と米軍の性暴力



みなさん、ご存じですか？

沖縄にも 日本軍「慰安婦」が いたことを

エッ?! 沖縄にも軍の「慰安所」があったって本当？

そうです。沖縄にも「慰安所」がありました。それも今わかっているだけでも130ヶ所余り。「慰安所」の調査研究も、沖縄で一番早く始められました。それは朝鮮人「慰安婦」被害者で戦後母国に帰れず、1人沖縄にとり残された人がいることが1975年にわかり、以来調査・聞き取りが進められてきたからです。1945年第2次世界大戦末期、沖縄は戦場になりました。日本軍の行く先々で作られた「慰安所」——沖縄も例外ではありませんでした。

そして、敗戦。米軍占領下での無法な米軍の性暴力は人々の恐怖であり、本土復帰後の今も変わりません。性暴力の根源に軍隊・戦争がある——今沖縄では米軍の新基地を拒否する闘いが大きなうねりとなっています。

どうぞ、パネル展をゆっくりご覧ください。

日時：12月5日(金)～12月11日(木) 10:00～16:30 [7日(日) 休館]

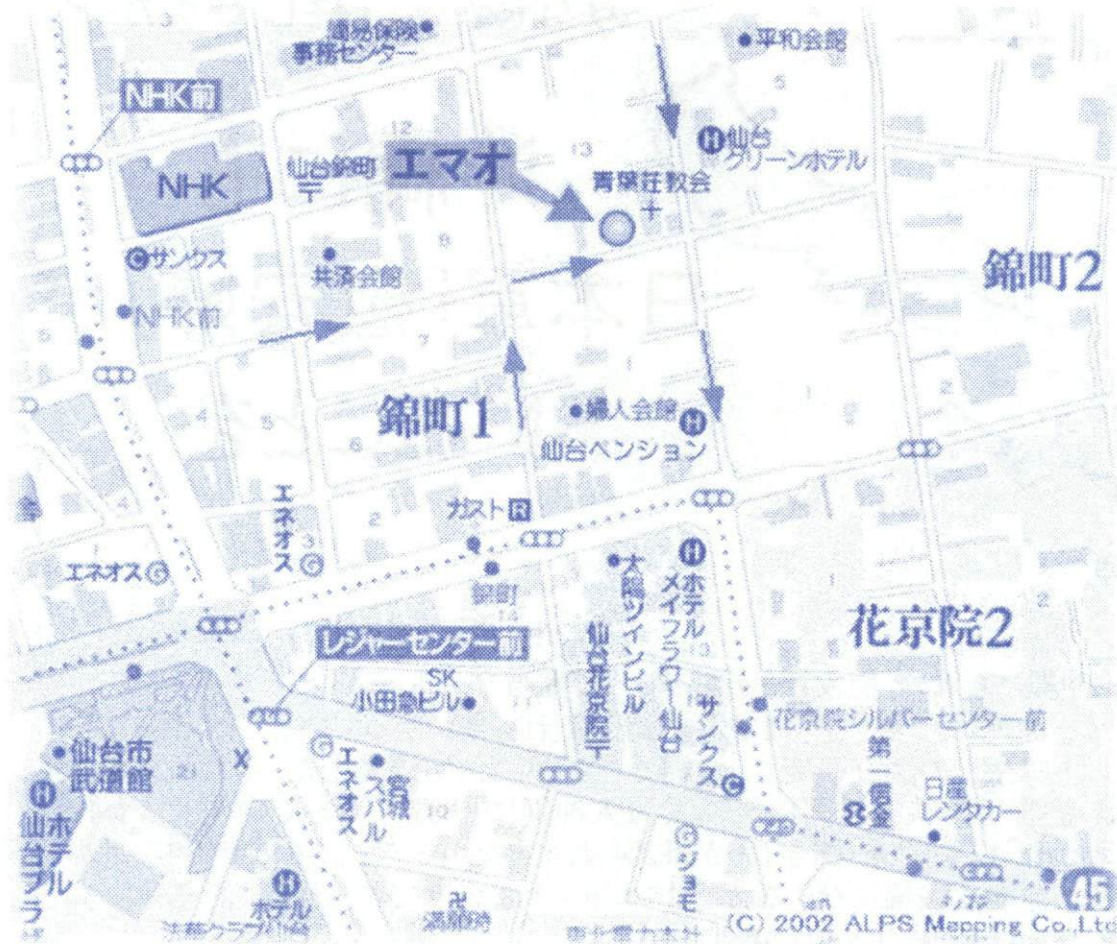
(但し、5日は12:00から、7日休館、11日は16:00まで)

場所：エマオ ギャラリー (裏面の地図参照)

主催：日本軍「慰安婦」問題の早期解決をめざす宮城の会

連絡先 仙台市青葉区国分町1-3-20仙台中央法律事務所 090-023-9076

エマオ ギャラリー（仙台市青葉区錦町1-13-6）案内



※ この地図はエマオのホームページ(<http://www.uccj.jp/>)より引用。
駐車場に限りがあります、なるべく公共機関をご利用ください。